

平成 23 年 12月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分	
20	償還金(生活保護執行管理事業)			新規	拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管	
一般会計	3	5	1	保健福祉局 福祉部 福祉総務課	
事務事業の位置付け					
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名		
根拠法令・条例・規則等					
予算要求事業の概要					
内容	平成22年度国庫支出金の精算により生じた超過交付金を償還します。				
目的・目標	<目的> 補助金等の適正な執行を実施します。 <目標(平成23年度末)> 返還期限までに、超過交付金を償還します。				
現状と課題	<現状(平成22年度末)> 1 セーフティネット支援対策等事業費補助金 受入額103,880千円 所要額102,260千円 2 生活保護指導監査委託費 受入額 19,462千円 所要額 19,387千円 3 事務委託費(援護関係) 受入額 4,629千円 所要額 3,649千円 <課題> 平成22年度に国から交付された国庫支出金に、超過交付が生じています。				
今後のスケジュール	・平成23年度末 国の補助金等交付額確定通知に従い、返還します。				

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	償還期限までに返還できない場合、支払遅延による延滞金が発生する可能性があるため、補正を行うものです。
	実施義務	根拠法令等補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律
効果	他市の実施状況	政令市： 県内他市：
	対象者	厚生労働大臣
効果	効果	補助金等を適正に執行します。

3 補正前予算と補正予算要求の内容 (単位：千円)

区分	金額	備考
平成23年度	補正前予算	1 <積算内訳> 1 償還金
	財源内訳 一般財源	1
12月補正予算	補正予算要求	2,675 <積算内訳> 1 償還金 (1) セーフティネット支援対策等事業費補助金 1,620 (2) 生活保護指導監査委託費 75 (3) 事務委託費(援護関係) 980
	財源内訳 一般財源	2,675
12月補正予算	財政局長査定	2,675 <査定内容> 1 償還金 (1) セーフティネット支援対策等事業費補助金 1,620 (2) 生活保護指導監査委託費 75 (3) 事務委託費(援護関係) 980
	財源内訳 一般財源	2,675
<査定理由> 事業の実績に基づき確定したものであり、速やかに対応する必要があると判断し、12月補正予算に計上することとしました。		
市長査定	2,675	<査定内容> 1 償還金 (1) セーフティネット支援対策等事業費補助金 1,620 (2) 生活保護指導監査委託費 75 (3) 事務委託費(援護関係) 980
財源内訳 一般財源	2,675	
<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。		